

ライフステージごとの支援

年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	成人以降		
					年少	年中	年長	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	高2	高3			
								義務教育学校（前期課程）						（後期課程）								
行き先・通い先	乳幼児健診							小学校 義務教育学校（前期課程） 通常学級 特別支援学級 通級指導教室 高山市適応指導教室 「であい塾」 特別支援学校小学部						中学校 義務教育学校（後期課程） 通常学級 特別支援学級 通級指導教室 高山市適応指導教室 「であい塾」 学びの多様化教室 「にじ色」			就職 福祉的就労など					
	保育園							幼稚園						学童保育			高等学校			大学 短大 専門学校		
	病児保育													特別支援学校 中学部			特別支援学校 高等部 大学					
相談機関	こども家庭センター母子保健係										保健センター（健康推進課）											
	こども家庭センターこども相談係 飛騨子ども相談センター														福祉課							
											学校教育課 （教育支援センター）						県教育委員会					
	地域子育て相談機関（別紙）																					
	ひだ子ども家庭支援センターばすてる・飛騨圏域発達障がい支援センター そらいろ																					
	福祉サービス総合相談支援センター																					
														ハローワーク就業生活支援センター								
飛騨保健所・高山警察署																	年金事務所					
福祉サービス	相談支援事業所																					
	児童発達支援							放課後等デイサービス										居宅介護など				
	保育所等訪問支援事業														作業所など							
	ヘルパー 短期入所 一時預かり 日中一時支援 移動支援など																					

※ライフステージごとに相談に応じる機関の詳細は、こども家庭支援ガイドくるんをご覧ください。
どこに相談したらよいか分からないときは・・・

高山市こども未来部こども家庭センター
高山市福祉サービス総合相談支援センター

☎:0577-35-3179
☎:0577-35-3002

にご相談ください。

発達のみやす

この資料は、こどもが発達していく過程を示しています。

大きく「体が自由に動くようになる過程」「手を使って道具を使えるようになるまでの過程」「言葉を話すようになる過程」「自分の判断で行動を決定するまでの過程」と4つに分けて示しています。

こどもは、生まれた時の体重や身長も、それぞれ違います。育つ環境も違います。発達していく速度にも個人差があります。

各項目の幅については、この発達していく速度の個人差を表しています。例えば、粗大運動の「寝返り」という項目をみてください。4か月になってすぐできる子もいれば、7か月前にできる子もいます。これが個人差です。早く早くと焦ることはありません。

発達の速度には個人差がありますが、発達の順序は同じです。どういう過程で発達していくのかを見通してください。

また、この表は、お子さんの月齢に合わせて、その時期その時期にみてください。もし、7か月になっても寝返りができないなど、各項目の右はしの時期になってもできない時は、市のこども未来部こども家庭センター母子保健係（☎57-8001）に相談してください。

予定日より早く生まれたお子さんは、予定日から数えた月齢でみてください。

